

こどもとしょかん

ニュース

H26・9・10月号 No.346

☆こども図書館を知ろう☆

図書館では「静かに」本を探す、読む、がマナーです。
ではそれ以外のマナーや図書館の使い方はどのような例があるのか、よくあるしつもんで5つほど、まとめました。

Q1: 図書館で食べたり飲んだりしてもいいの?

A1: 水とうやペットボトルなどを使って飲むことはできます。

缶のような、こぼれるかのうせいがあるものはひかえてください。
食事については、レストランや飲食コーナー内でのみ、おねがいします。



Q2: 本をさがすときはどんな方ほうがあるの?

A2: カウンターのとなりにある機械を使ってさがすやり方があります。

もし、機械に人がならんでいたり、もっとくわしく知りたいときはカウンターをおたすねください。カウンターでも同じように本をさがすことができます。

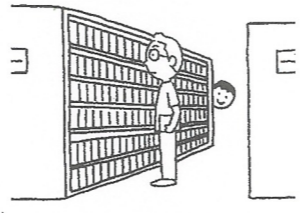


Q3: 機械から出てくる紙に、たまに書かれている「閉架書庫」って何?

A3: 古くなった図書の本が置かれている。総合図書館4階のことを言います。

読み方は「へいかしよこ」といい、古くなった本をしまうところです。

今、こども図書館においてある本もいくつかはこの「閉架書庫」へ置かれるようになります。「閉架書庫」にある本も借りることができますので、借りたい場合はカウンターまで申し出てください。ただし、「閉架書庫」から出すのに15分ほど時間がかかります。



Q4: 借りている本のページをまちがえてやぶってしまったけど、どうしたらいいの?

A4: そのままのじょうたいで、図書館のかし出しカウンターまでお持ちください。

図書館の人が本のじょうたいを見て、対応します。



Q5: 今借りている本をまた借りたいけどできる?

A5: 本をまた借りたい場合は、

- ①へんきやく期間を守った上で、
- ②その本に予約が入っていないければ、また借りれます。
- ①と②のどちらかができていなければ、借りれません。



9月の展示
アジアについて

10月の展示
図書館さんぽ

幼児から 『そうちゃんはおこってるんだもん』
筒井 頼子/文
渡辺 洋二/絵
福音館書店 E7

幼児から 『あれあれ? そっくり!』
今森 光彦/著
ブロンズ新社 E7

小学・二年生から 『うなぎのうーちゃん だいぼうけん』
くろき まり/文
すがい ひでかず/絵
福音館書店 E7

小学・二年生から 『とんだ、とべた、またとべた!』
森山 京/作
黒井 健/絵
ポプラ社 913円

小学三・四年生から 『消えゆく野生動物たち』
子供の科学編集部/編
誠文堂新光社 480円

小学五・六年生から 『母さんが消えた夏』
キャロライン・アダーソン/著
田中 奈津子/訳
講談社 937

あたらしい本のしょうがい

小学三・四年生から 『手作り小路のなかまたち』
新藤 悦子/著 河村 怜/絵 講談社 913円

カフェ、手さげ袋屋、ぼうし屋、カード屋、ボタン屋の5軒の店がならんでいる袋小路、「手作り小路」。しあわせそうに見える手さげ袋や、よくばりな麦わらぼうし、など、かわったものを探しているお客さんも、手作り小路に来ればきっと満足するものに出会えるのです。買い物の間には、カード屋のかなめちゃんもお気に入りのカフェ「ビーンズ」でひと休み。
あなたも、手作り小路のなかまやお客さんの物がたり、「ビーンズ」の美味しいメニューでほっとしてみませんか。巻末に、本文に出てくるメニューのレシピもついています。

毎月23日
福岡市子ども本の日

福岡市総合図書館
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1 ☎092(852)0600
ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>